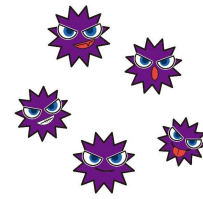


## 感染症の流行に注意



石川県内ではインフルエンザの流行シーズンに入りました。金沢市内でも学級閉鎖などの措置をとった学校もあります。

冬は感染症が流行する時期でもあります。ご家庭でもお子さんの様子に注意していただき、かぜ症状が見られた場合は自宅で休んで様子を見てください。また、手洗い・マスクの着用・かん気などの感染症対策を続けていきましょう。



## インフルエンザについて

### 症状



- ・ 38℃以上の熱
- ・ 頭づう
- ・ 関節づう
- ・ きん肉づう
- ・ せき
- ・ のどのいたみ
- ・ 鼻水など

### 人にうつす力が強い



かかった日から5日、熱が下がった日から2日  
たつまでは登校できません

### 【インフルエンザ出席停止期間早見表】

発熱した日を0日目とする

0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症	解熱	出停	出停	出停	出停	登校		
発症	発熱	解熱	出停	出停	出停	登校		
発症	発熱	発熱	解熱	出停	出停	登校		
発症	発熱	発熱	発熱	解熱	出停	出停	登校	
発症	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	出停	出停	登校

【インフルエンザの出席停止の基準】  
「発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで（最低5日間）」

※感染拡大を防止するために、  
主治医の指示に従って登校して  
ください。





# 受動喫煙防止教室

毎年6年生を対象に、受動喫煙防止教室を実施しています。今年も学校薬剤師の利波先生をお招きして、たばこの害や受動喫煙、薬物乱用防止について学習しました。

利波先生の話聞いて、メモをしながら真剣に話を聞くすてきな姿がたくさん見られました。

また児童のふり返りや保護者の方の感想からも、受動喫煙について親子で一緒に考える機会になりました。児童のふり返りと保護者の方の感想の一部を紹介します。



## <児童のふり返り>

- ・タバコは本人だけでなく、周りの人にも悪いえいきょうを起こすことや、やめられなくなってしまうということを知りませんでした。画像を見て恐怖を感じ、一回も吸わないようにしようと改めて思いました。
- ・タバコはやってはいけないものだ分かった。薬もルールを守って飲もうと思った。
- ・喫煙や薬物乱用などは体に害を与えることが分かったので、気をつけようと思った。他の人に言われたりしても断ったりしたいと思いました。スポーツ選手がたばこを吸っていないということが初めて分かった。
- ・タバコを吸った人と吸わない人では、見た目にも体にも大きな差があると知った。
- ・薬物乱用でさそってくる人がいるのは断りにくいからこわいと思った。
- ・改めて薬物の危険やタバコの影響がこわいと認識できました。すすめられても断り、タバコや薬物があるところには絶対に行かないと決意しました。



## <保護者の方の感想>

- ・今までもタバコを吸っている人の近くには寄らないように言ってきましたが、受動喫煙がどうして悪いのかまでは詳しく伝えていませんでした。授業の中で正しい知識を学べたことは、子どもにとってとても大切なことだと思います。
- ・どのような害があるのか、どのように使うことが良くないのかなど、しっかりお話の中から学びとっている事が分かった。自分の体や未来の自分たちのためにも、きちんと覚えておいてほしいテーマだと思う。
- ・我が家には喫煙者がおらず、子どもにとって喫煙とは何か、ぼんやりとしか理解していなかったため、タバコの悪影響について考える良い機会になりました。